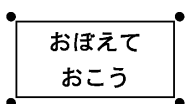




小 / 算数 / 4年 / 数と計算 /
わり算 / 理解シート

3けたでわる筆算でも，見当をつけた商を小さくする場合はあるの



(4けた) ÷ (3けた) = (1けた) の筆算でも見当をつけた商を
1ずつ小さくして，正しい商を見つける場合があります。



2101 ÷ 236の筆算をしてみよう。

① 236は210より大きく、2101より小さいから，商は一の位に立ちます。

② 商の見当をつけます。

236を200とみる。2101 ÷ 200 → 10と見当をつける。

③ 筆算をして，正しい商をみつけます。

$$\begin{array}{r} \text{ア} \qquad \qquad \qquad 10 \\ 236 \overline{) 2101} \\ \underline{2360} \end{array}$$

- 10を立てる。
 $236 \times 10 = 2360$ 。
2360を2101の下にかく。
2101から2360はひけない。

$$\begin{array}{r} \text{①} \qquad \qquad \qquad 9 \\ 236 \overline{) 2101} \\ \underline{2124} \end{array}$$

- 10を1小さくして9を立てる。
 $236 \times 9 = 2124$ 。
2124を2101の下にかく。
2101から2124はひけない。

$$\begin{array}{r} \text{ウ} \qquad \qquad \qquad 8 \\ 236 \overline{) 2101} \\ \underline{1888} \\ 213 \end{array}$$

- 9を1小さくして8を立てる。
 $236 \times 8 = 1888$ 。
1888を2101の下にかいてひく。
- 答え 8あまり213

けた数が多くても見当をつけた商を直す場合があるんだよ。

